



えひめ

海ネット総会
(平成30年6月1日撮影)

瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会



Contents

- 所長挨拶
- 瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会 平成30年度総会
- 愛媛大学工学部1回生 現場見学会
- 【現場だより】
 - ・ 東予港にて可動橋を設置
 - ・ クルーズ船「ぱしふいっくびいなす」松山港に入港
- お知らせ「リフレッシュ瀬戸内」

所長挨拶

平成30年4月1日付けで松山港湾・空港整備事務所長を拝命しました亀岡知弘と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私自身、松山勤務は2回目、9年ぶりとなります。松山港においては、前回勤務していた頃には本格的に着手して間もなかった外港地区水深13m岸壁が、昨年供用しております。また、東予港においては、港湾計画への位置づけ段階であった複合一貫輸送ターミナルが、今夏供用を迎えるまでに進んでおります。これもひとえに関係各位のご理解・ご協力の賜物であり、厚く御礼申し上げますとともに、東予港の供用に向けて気を引き締めて工事を進めていく所存です。

この2つの岸壁のほかに、松山港においては、来年予定されている大型クルーズ船の寄港に向けて岸壁のリニューアル工事を進めます。この原稿を書いているまさに今(5/14夕刻)、ぱしふいっくびいなす(2.7万ト、国内クルーズ)が愛媛県内の観光を楽しまれた乗客を乗せ、汽笛を鳴らして夕焼け残る伊予灘に出港していくところです。来年5月には愛媛県への寄港としては最大となるダイヤモンドプリンセス(11.6万ト)の寄港が予定されており、これを契機として、大型クルーズ船のさらなる寄港増につながればと思う次第です。



松山港湾・空港整備事務所長
亀岡 知弘

当事務所は、港湾整備を通じて地域経済の発展につながる人と物の交流を支えるとともに、来島海峡をはじめとする開発保全航路の保全による航行船舶の安全性の確保、世界に誇れる美しい瀬戸内海を守るための海面清掃兼油回収船「いしづち」によるゴミ・油の回収、みなとオアシスを中心とする交流・賑わい空間づくり、また、松山空港における利便性・安全性の向上に向けた整備を進めてまいります。

職員一丸となって、地域の活性化と豊かな暮らしの実現に貢献できるよう取り組んで参る所存です。引き続き、当事務所へのご支援とご指導、事業へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会 平成30年度総会が開催されました

■日時 平成30年6月1日(金)

■場所 サプライムホール宇和島(ニュー兵頭)

瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会(通称:海ネット)とは・・・

瀬戸内海地域の歴史の重み、自然の恵みを活かした地域づくりを考え、実践することにより、瀬戸内海の地域全体のさらなる振興と発展を図ることを目的として、平成3年5月に設立されたものです。現在、瀬戸内海沿岸の107市町村、11府県とその活動をサポートする国土交通省9地方機関が様々な交流・連携活動を行っています。

この総会は、年に一度各地域持ち回りで行われるものであり、予算・決算、協議会活動に対する最終決定を行うとともに、様々な議論、意見交換を行う場です。

愛媛県内での総会開催は、平成26年の松山市以来4年ぶりになり、今年度は、県内外21市町の首長と各自自治体や地方整備局の職員など、約140名が参加しました。



■開会挨拶

海ネット協議会副会長である松茂町長(代理 副町長)の挨拶で開会しました。



■総会

昨年度の事業報告や、今年度の事業計画等の審議が行われたほか、次期開催地として山口県宇部市が選定されました。



■講演会

『ホーランド・アメリカ・グループ』アジア・ポート・オペレーション・ディレクターの市川氏より、「世界のクルーズ動向と日本に求められる上質な観光ツアー」と題して、ご講演をいただきました。



■首長サミット

第12回瀬戸内海首長サミットが、21市町の首長と国土交通省港湾局産業港湾課長及び地方整備局幹部等の参加のもと開催されました。「瀬戸内海の魅力を磨くには」をテーマに、クルーズ振興に向けた取り組み等、活発な議論が行われました。



■視察

総会開催日の翌日には、宇和島港におけるクルーズ船の受入拠点となっている岸壁やみなとオアシスうわじまきさいや広場などを視察し、今後の各地域の振興と発展に役立つ意見交換を行いました。





愛媛大学 1 回生 海と空の『みなと』を見学

平成 30 年 5 月 1 日（火）及び 15 日（火）に、松山空港、松山港及び松山港海岸において、愛媛大学工学部 環境建設工学科の 1 回生 97 名を対象に現場見学会を開催しました。

本見学会は、将来を担う建設技術者の育成支援を行うことを目的として、松山の海と空の物流拠点等となる『みなと』の役割を理解してもらい、実際に現場を見学することで土木事業への興味・関心を深めて頂くため、愛媛大学と当事務所が毎年連携して開催しているものです。



①概要説明

実際に現場に行く前に、愛媛大学工学部内の講義室において、当事務所の仕事内容や船舶の種類、コンテナ貨物の物流の仕組みなどを説明しました。初めて聞く用語の数々に、学生は難しそうな顔をしながら聞き入っていました。



②空港施設を見学

松山空港では、旅客ターミナルビルの展望デッキに上がって滑走路、誘導路、エプロンといった空港施設を見学しました。滑走路と一般的な道路の舗装の違いや、現在実施している空港の耐震対策や老朽化対策の説明を行い、飛行機の運航が終了した夜間に工事が行われていることなどを理解してもらいました。



③港湾施設を見学

松山港では、国際物流ターミナルで、平成 29 年 4 月に供用を開始した水深 -13m 岸壁及びガントリークレーンなどを見学しました。隣接する水深 -10m 岸壁は耐震強化岸壁として整備され、大規模災害時には緊急物資の受入れが可能となっており、港湾物流機能が確保されていることなどを理解してもらいました。



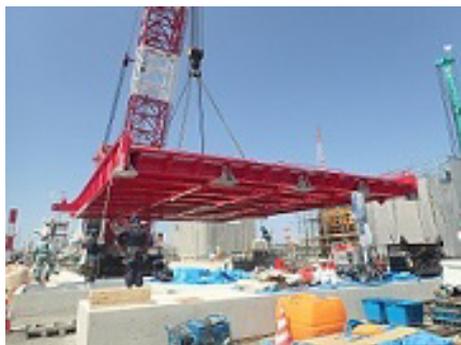
④海岸保全施設を見学

松山港海岸（和気地区）では、高潮対策事業として整備された突堤、養浜、堤防（改良）などを見学しました。防護能だけでなく、自然環境や景観、利便性にも配慮した整備となっていることを理解してもらいました。

学生からは終始多くの質問が寄せられ、説明内容のメモを取ったり現場を写真に収めたりするなど、強く関心を寄せているようでした。事後アンケートでは、「防波堤の耐震化や老朽化対策など、普段聞けない貴重な話が聞けて良かった」「今後色々調べて、自分の将来を考えていく際の参考にしたい」といった意見がありました。

本見学会での経験が、学生にとって今後の勉学や将来の進路を決める一助になることを願うとともに、今後も引き続き、将来を担う建設技術者の育成支援に取り組んでいきたいと考えています。

トピック1：東予港にて可動橋を設置 ～東予港複合一貫輸送ターミナル整備事業～



東予港では、貨物量の増加と船舶の大型化への対応及び大規模地震発生時の緊急物資輸送拠点を確保するため、平成26年度から耐震強化岸壁を有する複合一貫輸送ターミナルの整備を行っています。

5月10日（木）には、船と岸壁とを繋ぐ車両乗降用の橋「可動橋」の設置が無事完了しました。

今年の夏の供用に向けて着々と工事は進んでいますが、引き続き安全面に十分配慮して施工を行います。

トピック2：クルーズ船「ぱしふいっくびいなす」松山港に入港



春の日本一周クルーズ（神戸、横浜、宮古、函館、秋田、富山新港、松山、日南）として、5月14日（月）に「ぱしふいっくびいなす」が松山港（外港第1ふ頭2号岸壁（水深10m））に入港しました。

松山では、道後温泉や松山城などの観光や、地元で採れた柑橘や瀬戸内の海鮮料理を楽しんで頂きました。

船舶諸元：全長183.4m、幅25m、総トン数26,594GT、巡航速度18ノット、客室数238室、乗客定員620人

お知らせ

毎年、「受け継ごうきれいで豊かな瀬戸の海」を合い言葉に、市民ボランティアや地域の方々による海浜清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」を実施しており、こうした“誰もが参加しやすい活動”を通じて美しい瀬戸内海を守る大切さを訴えています。

今年度、愛媛県内では右記のとおり実施する予定です。皆さん是非ご参加下さい。

市町村名	実施予定場所	実施予定日時		実施に関する問い合わせ先		
		日	時	地方公共団体	担当課	電話番号
四国中央市	余木崎海岸	7月中旬	午前中	四国中央市	港湾課	0896-28-6036
	寒川豊岡海浜公園ふれあいビーチ	7月8日	午前中			
新居浜市	荷内海岸	7月22日	7:00～	新居浜市	ごみ減量課	0897-65-1252
西条市	高須海岸	7月1日	8:00～9:30	西条市	港湾河川課	0897-56-5151
今治市	沖浦海岸（沖浦ビーチ）外2箇所	7月3日	14:00～	今治市	港湾課	0898-22-4120
	江戸泊海岸 外8箇所	7月8日	7:00～			
	乗越海岸 外14箇所	7月11日	8:00～			
	宮窪漁港海岸 外2箇所	7月下旬	8:00～			
上島町	岩城島 島内全域 海岸	6月30日	8:00～10:00	上島町	岩城総合支所 建設課	0897-75-2500
松山市	中島港あみあげビーチ	6月下旬～7月	7:30～9:00	松山市	空港港湾課	089-948-6491
伊予市	伊予市の海岸全域	7月15日	8時～10時	伊予市土木管理課	伊予市土木管理課	089-983-1748
大洲市	長浜港海岸・沖浦海岸・青島海岸	7月中旬	午前中	大洲市	長浜支所地域振興課	0893-52-1111
伊方町	町内各地区の海岸	7月1日	8時～10時	伊方町	建設課	0894-38-2656
八幡浜市	諏訪崎海岸	7月16日	午前中	八幡浜市	水産港湾課	0894-22-3111
西予市	西予市三瓶町周木	7月上旬	8時	西予市	建設課	0894-62-6410
宇和島市	石応海岸	7月30日	8時	宇和島市	建設課	0895-24-1111
	玉津港海岸	7月8日	8時			
	宇和島港海岸	6月16日	8時			
愛南町	鹿島海岸	7～8月	10	愛南町	西海支所	0895-82-1111
	須ノ川海岸	7～8月	9		内海支所	0895-85-0311

編集後記

4月から編集後記を担当させて頂くこととなりました村上と申します。今年度より四国地方整備局の一員となり、上司の方々に優しく指導して頂きながら日々勉強させて頂いています。少しでも早く仕事に慣れるよう、1日1日を大切に、成長していきたいと思っております。これからどうぞよろしくお願い致します。



松山港から出港するクルーズ船
～ぱしふいっくびいなす～

企画調整課 村上

< 事務所のご案内 >

■松山港湾・空港整備事務所

〒791-8058 松山市海岸通2426-1 【TEL】089-951-0161 【FAX】089-946-8010

■東予港出張所

〒799-1353 西条市三津屋南2-15 【TEL】0898-64-3650 【FAX】0898-65-5187

Coastline えひめ No.35 編集・発行（紙面編集／須上）



国土交通省四国地方整備局
松山港湾・空港整備事務所

【e-mail（企画調整課）】pa.skr-mtjm-i88s3@mlit.go.jp
 【URL】http://www.pa.skr.mlit.go.jp/matsuyama/index.html
 【海とみなとの相談窓口】0120-497-370（全国共通フリーダイヤル）
 受付時間 9:30～12:00、13:00～17:00（土・日・祝祭日・年末年始を除く）